



吸入ステロイド薬の種類

●フルタイド (一般名フルチカゾン)  
1998年発売  
剤型:エアゾール  
ドライパウダー



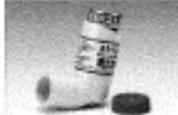
●キュパール (一般名ベクロメタゾン)  
2002年発売  
剤型:エアゾール



●パルミコート (一般名ブデソニド)  
2002年発売  
剤型:ドライパウダー  
吸入器用液



●オルベスコ (一般名シクロソニド)  
2007年発売  
剤型:エアゾール



●アズマネックス (一般名モメタゾン)  
2010年発売  
剤型:ドライパウダー



配合剤の種類

●アドエア (配合剤)  
2007年発売  
剤型:エアゾール  
ドライパウダー



●シムビコート (配合剤)  
2010年発売  
剤型:ドライパウダー



配合剤のおもなメリット

- 気管支拡張作用で薬の効果を実感すると同時に、吸入ステロイド薬が確実に気道の炎症を抑える。
- 2剤を別々に吸入しなければいけないところ、1剤で吸入が済むため、吸入の手間が省ける。

よりよいコントロール状態を目指す上での有効な選択肢に!

吸入ステロイド薬とほかの長期管理薬の治療効果

	吸入ステロイド薬	長時間作用性β <sub>2</sub> 刺激薬	テオフィリン徐放製剤
気道の炎症を改善する	■■■■■	■■■■■	■■■■■
リモデリング*を予防する	■■■■■	■■■■■	■■■■■
たんなどの分泌物を抑える	■■■■■	■■■■■	■■■■■
気管支を広げ、呼吸を楽にする	■■■■■	■■■■■	■■■■■
備考	気道の炎症を改善する効果も大きい。	気管支を広げ、気道分泌物を抑える効果が大きい。	使用には専門医のもとで一定の注意が必要。

特集1/2 吸入ステロイド薬の種類と特徴

現在、日本で使用されている吸入ステロイド薬は、左表の5種類です。また、吸入ステロイド薬に長時間作用性β<sub>2</sub>刺激薬を配合した配合剤が2種類あります。これらの薬は、ポンベ内の薬剤を噴射させて吸入するエアゾールタイプ(PMDI)、粉末の薬剤を勢いよく吸い込む

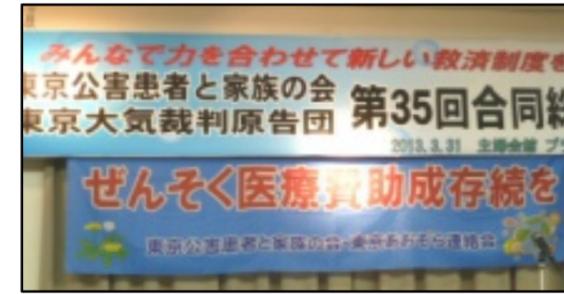
年齢や病状などに応じて吸入ステロイド薬の種類を選択する。吸入器の種類によって分けられる吸入液タイプと、吸入器のタイプによって分けられる吸入器の種類と吸入器のタイプや粒子の大きさなどにより肺への到着率・沈着率が違ったり、添加剤のエタノールなどにより吸入時に刺激があったり

吸入ステロイド薬は、気道の炎症を抑える効果も高いことから、ぜん息治療薬の第一選択薬に位置づけられています。2歳以上の幼児から成人までの年齢でも軽症のうちから使用を推奨されており、吸入ステロイド薬は治療の中心となっています。

次回は何代別ここに注意! 正しい吸入方法等について掲載します

吸入ステロイド薬は、気道の炎症を抑える効果も高いことから、ぜん息治療薬の第一選択薬に位置づけられています。2歳以上の幼児から成人までの年齢でも軽症のうちから使用を推奨されており、吸入ステロイド薬は治療の中心となっています。

患者会原告団合同総会



3月31日(日)四谷駅前プラザFにおいて、患者会・原告団の第35回合同総会が行われました。

2007年に解決した東京大気汚染公害裁判で勝ち取った道路公害対策を実施させるために原告団は解散せずに残っているためです。

参加者は全体で百十名でした。今年の総会は国会議員・都議会議員などが、来賓として、またはメッセージを多数寄せていただきました。

これまでの患者会総会では、議員への参加案内等はしたことがありませんが、「東京都医療費助成」の継続や「国に求める新たな医療費助成制度」の実現には議員の力が重要です。これまで患者会でも積み上げてきました。



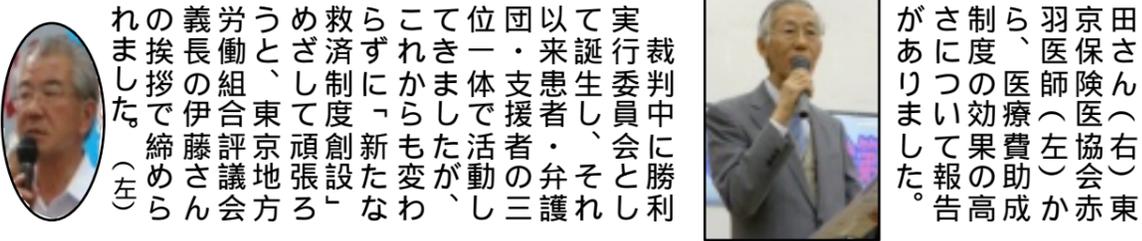
2013年支部度幹事名です

支部	役職	氏名	支部	役職	氏名	支部	役職	氏名	支部	役職	氏名
足立	幹事	柏葉 英一	墨田	幹事	西川 幸	新宿	幹事	小林 忠男	品川	幹事	福島 寿登
足立	幹事	住吉 正家	江戸川	幹事	眞利子 文夫	中央	幹事	渡島 雄	板橋	幹事	河村 聖樹
足立	副会長	鈴木 十穂子	文京	会長	坂 順司	板橋	会長代行	秋元 市雄	板橋	副会長	小澤 廣子
葛飾	幹事	森本 次郎	文京	幹事	内田 信	板橋	幹事	藤田 成子	板橋	副会長	武井 敏子
江東	副会長	富永 忠光	文京	副会長	比留間あや子	板橋	幹事	渡辺 幸代	板橋	幹事	岡田 英明
江東	幹事	佐藤 高樹	文京	幹事	月安 美智子	板橋	副会長	野村 義雄	板橋	事務局長	増田 重美
北	幹事	小坂 晴子	大田	副会長	和田 栄子	板橋	幹事	渡辺 幸二	板橋	副会長	石川 牧子
品川	幹事	岩崎 和子	中野	副会長	中野 光子						

東京あおぞら連絡会総会 PM2.5シンポジウム

4月22日(月)あおぞら連絡会総会とPM2.5のシンポジウムが行われました。前半はシンポジウムでしたが、このところPM2.5への関心が高まっています。今までも参加されなかったみなさんも興味を持って参加してくださいませ。

当患者会では、自然科学の第一人者である大越さんのパワーポイントによる説明を、参加者は引き込まれました。明に、参加者は後半の総会では、後半の総会では、地域の報告や各地からの報告が、市民医連から大



裁判中に勝利を実行委員会として誕生し、それ以来患者・弁護団・支援者の三位一体で活動してきましたが、これからは新たな救済制度創設をめざして頑張ろうと、東京地方労働組合評議会長の伊藤さんとの挨拶で締められました。(左)